

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

丈夫なからだは口からの健康から

事業名 ～お口の健康から活力ある北名古屋市へ～

団体名 みのり会

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に関われた事業でしたか	◎	市役所の各課、児童館、施設等に「みのり会 세미나ご案内」を置かせて頂いたり、広報、回覧板、ちらし等で市民の方への周知を行った。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	◎	本事業の内容は全て公益性を重要視し、不特定多数の市民の方々へのお口の健康を通した全身の健康について指導・実践を行った。これによる健康増進は市民の方の利益のみならず、市の医療費削減へとつながる。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	◎	市民の方の利益のみならず、市の医療費削減へとつながる。各セミナーから頂いた市民アンケートは、「セミナー受講して非常に満足」という評価であり、理解・協力が大変得られた。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	◎	事業計画は予算計画とほぼ同様に行われ、計画通りで適切であった。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	◎	セミナー参加人数が 2,700 名以上となり、規模も拡大してきたが、補助スタッフ、講師、現場での像行く確保ができ、体制が整った。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	（市民アンケートの評価やコメントより）生活習慣の改善や保健行動の変化をもたらした。市民の方々がセミナーにより、自分の生活習慣の問題点に気づきそれが健康へとつながる。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	児童館のNPO団体や、子育て支援センター、シルバー人材センター、他のボランティア団体等と協働し、連携がスムーズにでき事業も計画通り進めることができた。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	行政では行うことが難しい、一人一人へに寄りそった細やかな指導や実習は各個人の生活習慣の改善をもたらし、効果をあげることができた。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	本事業を更に拡充し、継続発展させていく為、市行政、他団体との密な連携が必要とされる。
	・自己資金の確保に努めていますか	△	本事業の健全な発展の為には、収益をあげることが重要な課題となっている。セミナー等からの参加費等これから検討していく。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	セミナー参加人数が非常に多く、教材の配布物などのコピーは児童館や施設、市の方をお願いすることでかなり削減できた。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	◎	健康寿命の延伸や医療費の削減は、現在数字で結果を出すことはできないが、市民のセミナーアンケート評価やコメントから目的の成果の手応えを感じる。この事業は長いスパンで盛夏が目み見えてくるものと確信している。更に真摯に取り組んでいきたい。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない